

学校教育目標	本校の教育の柱	大津市の6つのキーワード	評価の観点		児童アンケート(2学期)の肯定的評価【そう思う・少しそう思うの割合】	保護者アンケートの肯定的評価【そう思う・少しそう思うの割合】	教職員自己評価(3.2.1.0)		学校関係者評価(3.2.1.0)	学校協力者会議の皆様からのご意見		
			1	2			評定					
「目を輝かせ仲間とともに意欲を持って学ぶ子どもで取り組む子どもの育成」	○子どもの安全・安心を図り、いのち・人権を大切にす教育	1. 学び合い(協同的な学び)	1	支持的風土を育てる学級・学年集団づくりの実践	学年・学級経営	2. 学習は楽しくわかりやすいですか(89%) 6. 正しい言葉づかいで話していますか(81%)	2. 学習は楽しくわかりやすいか(81%) 5. 正しい言葉使いで話しているか(73%)	2.3	2.2	2.8	・児童アンケートからも分かるが、「学習が楽しく分かりやすい」ことから、授業内容等の工夫改善に取り組んでいる。 ・晴嵐の子どもよき・可能性を伸ばす教育活動を推進してもらいたい。また、その成果を発信していくことも続けてほしい。	
			2	協同する体験・伝え合う喜び・コミュニケーション能力の育成を図る授業の工夫改善	授業改善							
			3	学び合いを追究する授業研究や研修会	校内研究・全員公開授業							
		2. 道徳教育の充実	4	生命を尊重する心やいじめを許さない態度などの道徳的実践力を育てる活動の実施	すべての学校生活における道徳の指導	3. 学校には、話ができる友達がいるか(96%) 4. 学校では、友達と力を合わせたり、助け合ったりしていますか(90%)	3. 学校に仲のよい友達がいるか(95%) 10. 学校は子どもの豊かな人間性を育む心の教育を常時実践しているか(85%)	2.3	2.1	2.5		・「話ができる友だちがいる」「友だちと力を合わせたり、助け合ったりしている」ことから、子どもの豊かな人間性を育むための道徳教育の実践や指導が行われていることが分かる。 ・なぜ道徳の参観をしているのか、どんな思いを持って道徳を参観してほしいと思っているのか、先生方の思いや考えがもっとしっかり分かる方がよいと思う。
			5	道徳の授業研究や資料の開発・整備・交流								
			6	保護者等への道徳の授業公開								
		3. 体力づくり	7	たくましい心と体を育てる魅力ある授業の工夫改善	体育学習 学校行事	8. 晴れた日には、外で元気に遊んでいますか(79%)		2.1	2.2	2.7		・体力づくりにおいては、日々の実践や体を動かす気持ちよさの体験を積み重ねているようだが、どのような取り組みをしたのかをもう少しアピールしてもよいのではないか。 ・休み時間に運動場狭しと、子どもたちが動いているのを見る。縦割り活動の効果も見られるとよいと思う。
			8	体力づくりを推進する運動実践								
			9	体を動かす気持ちよさを体験させ、進んで体を動かそうとする意欲の育成								
	4. 指導改善(組織的・計画的)	10	学力向上を目指した指導体制・指導方法の工夫改善	校内研究・学年経営・校内研修	7. 朝読書や朝学習では、進んで取り組んでいますか(87%)	4. 家庭学習にしっかり取り組んでいる(80%)	2.1	2.1	2.7	・校内研究等で学力向上をめざした指導法の改善に努めており、朝学習も大切にしている。		
		11	教職員の指導力および3公3現(*)の2原則に立った組織的な教育力の向上									
		12	ICT活用による校務の効率化と教育活動の質の改善				情報教育					
	5. 育ちと学びを支える連携											
	①家庭・地域との連携	13	保護者の子育てに対する積極的な支援	家庭・地域との連携	7. 教職員に子どものことについて気軽に相談できるか(83%) 9. 学校は開かれた学校づくりに努力しているか(95%)	8. 学校は安全確保や健康づくりに努力しているか(93%)	2.1	2.1	2.8	・開かれた学校づくりに取り組んでいることが保護者アンケートから伺える。 ・PTAの皆さんが、たいへん協力的で積極的に活動されているのはありがたいですね。これからも同じ方向を向いて取り組みを進めてほしい。		
		14	保護者・地域との交流や情報発信、参観、懇談会、研修会の実施、地域人材の活用									
		15	防災教育の推進と安心・安全な学校づくり				避難訓練・集団下校・不審者情報					
	②保幼小中の連携	16	子どもの校種間交流や教員の出前授業	研修・幼小交流・小中連携			1.9	1.8	2.2	・幼少交流として、55交流を中心に交流しているが、校種間において合同研修等をもう少し充実したものにしていく必要がある。 ・小中での具体的に連携を探るような動き、例えば英語科、いじめ対策、生徒指導の合同研修等が見えない。 ・他の公的機関の現状、例えば3年保育、待機児童等についての情報交流や、互いに知っている関係機関のつながりを広げていくことがより必要になってくるかも知れません。		
		17	校種間の合同研修会									
		18	校種間の授業公開、カリキュラム研究									
	6. 組織的体制の充実											
	①生徒指導体制の充実	19	いじめや暴力行為、不登校等生徒指導上の諸課題の早期発見、日常的な予防指導	学級経営・いじめ対策・生徒指導・教育相談	5. 学校でこまった時には、先生に相談できますか(74%) 9. 進んであいさつをしていますか(87%) 10. スリッパやくつをそろえていますか(84%)	6. あいさつがしっかりできるか(77%) 11. 学校はいじめ防止に努力しているか(82%)	2.5	2.4	2.9	・「困った時には先生に相談できますか」の設問に対して、児童アンケートの割合がさほど高くはないが、学校はいじめ対策や生徒指導、教育相談の体制はしっかり取り組まれている様子が分かる。		
		20	生徒指導・教育相談体制の確立と組織的な推進									
		21	6つの約束(☆)の徹底(家庭・地域・関係機関との連携による指導)									
	②特別支援教育の充実	22	個別指導計画の作成と活用	特別支援教育			2.4	2.3	2.8	・特別支援教育については、一人ひとりに応じた支援が感じ取れた。また、支援学級の見学など、就学前の保護者にとっても安心して見学することができる。		
		23	組織的・計画的な特別支援教育体制の確立									
24		関係機関と連携した相談体制の充実										
学校満足度	25	児童生徒の学校満足度		1. 学校へ行くのは、楽しいですか(90%)	1. 学校へ行くのが楽しいと言っているか(92%)	2.3		2.9				

評定(達成度)の目安 3・・・目標を上回る達成 2・・・目標を達成または概ね達成 1・・・目標を達成せず 0・・・目標を大きく達成せず

* 3公3現 公開・公平・公正 直ちに現場 直ちに現地の児童生徒 直ちに現地対策

☆ 6つの約束・早寝早起き朝ご飯 時間あいさつ身だしなみ 家族お年寄り仲間郷土を愛し大切にしよう

誇れるものを持とう みんなの役に立つことをしよう いじめは単怯な小心者のすること しないさせない見のがさない